

平成 29 年度第 7 回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 平成 29 年 10 月 24 日 (火) 17:30 ～ 19:00

【場 所】 望来コミュニティセンターみなくる

【出席者】 14 人 (15 人中)

役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠
会長	築 田 敏 彦	○	委員	加 藤 亞 弓	○	委員	平 賀 敏 和	○
副会長	渡 邊 教 円	○	委員	河 合 徳 秋	○	委員	三 浦 崇 史	○
委員	東 幸 子	○	委員	河 合 保 郎	○	委員	本 吉 俊 一	○
委員	大 内 さつき	○	委員	小 山 玲 子	○	委員	森 田 瞳	○
委員	小笠原 英 史	○	委員	今 光 江		委員	吉 村 貴 文	○

※正副会長を除き、あいうえお順

本 庁 ～ 中西課長
(商工労働観光課)

支 所 ～ 西田支所長・佐藤主査・今野 (地域おこし協力隊員)

事務局 ～ 高田地域振興課長・今田主査・川村主査・中村主任
(地域振興課)

【傍聴者】 1 名

- 【次 第】
1. 開会
 2. 委嘱状交付並びに委員紹介
 3. 市長挨拶
 4. 職員紹介
 5. 協議事項
 - (1) 会長・副会長選任
 6. その他

1. 開会

【 (厚) 地域振興課 高田課長 】

- ・会長、副会長が選任されるまでの間、進行役を務める。

2. 委嘱状交付並びに委員紹介

【 (厚) 地域振興課 高田課長 】

○委嘱状交付

○委員紹介

- ・小笠原委員は、北石狩農業協同組合からの推薦。発足地区で農業に従事、北石狩農業協同組合理事、石狩市農業委員を務めると共に、厚田小学校 P T A 会長として学校教育支援に貢献している他、厚田こだわり隊「生産班」に所属し、地域活動にも尽力されている。委員歴は前期に引き続き 3 期目。

- ・吉村委員は、石狩湾漁業協同組合からの推薦。石狩湾漁協厚田本所の中堅職員・総務係長の他、朝市部会の事務局も務めるなど、漁業の振興と活性化に尽力されている。今回が1期目。
- ・小山委員は、石狩北商工会からの推薦。同会の女性部 部長を務める他、厚田こだわり隊にも所属し、地元農産物直売所を切りまわす販売班のチーフとして尽力されている。前期に引き続き3期目。
- ・大内委員は、厚田区コミュニティ「ゆめ倶楽部」からの推薦。北石狩農業協同組合に勤務され、市のスポーツ推進委員として活躍されている他、地域では、心叫太鼓厚嵐会、厚田こだわり隊、「ゆめ倶楽部」に所属し、これら団体の中心メンバーとして尽力されている。前回に続き2期目。
- ・河合委員は、厚田こだわり隊からの推薦。発足地区で農業に従事、区内ではいち早く体験型農業に取り組む他、地域では厚田こだわり隊の隊長として地域活性化の先頭に立ち尽力されている。委員歴は2期4年経験、6年ぶりの復活で、3期目。
- ・河合委員は、厚田区自治連合会からの推薦。別狩中央町内会会長、厚田区自治連合会の監査の他、厚田区コミュニティ「ゆめ倶楽部」の会長も歴任、長きに渡り尽力されている。委員歴は2期4年経験、8年ぶりの復活で、3期目。
- ・平賀委員も、同じく厚田区自治連合会からの推薦。厚田燠製の製造・販売に携わる他、かつては青年海外協力隊としてガーナ国へ赴(おもむ)いた経験がある。厚田こだわり隊にも所属し、集荷や販売など、地域活動に尽力されている。前回に続き2期目。
- ・今委員も、同じく厚田区自治連合会からの推薦。石狩湾漁業協同組合 女性管理職員として本所で勤務。同組合女性部 事務局長を務める他、厚田アクアレール水彩画展実行委員など、地域づくりにも尽力されている。前回に続き3期目。
- ・築田委員も、同じく厚田区自治連合会からの推薦。望来地区に居住し、望来地区自治連合会副会長、石狩市民生委員児童委員連合協議会の副会長を務め、厚田区の会長も兼任、さらに厚田中学校 学校支援推進員、厚田アクアレール実行委員会 実行委員長など、多種多様にわたり活躍。前回に続き3期目。
- ・本吉委員も、同じく厚田区自治連合会からの推薦。聚富地区自治連合会長、聚富地区社会福祉協議会事務局、石狩市民生児童委員を務めるなど尽力されている。今回が1期目。
- ・三浦委員は、現在、厚田中学校 校長を務める他、(仮称)厚田小中学校設立準備委員会の委員、北海道中学校長会幹事、北海道PTA連合会副会長を務めるなど尽力されている。今回が1期目。
- ・渡辺委員は、特別養護老人ホーム 厚田みよし園の事務長の他、社会福祉法人理事のご経験や石狩市介護保険事業運営推進協議会委員を務めるなど尽力されている。前回に続き4期目。
- ・東委員は、古潭地区の農業者との結婚をきっかけに虹が原地区に住居を構え、農業に従事。厚田での生活を通して、自然や農業・漁業といった厚田の魅力をもっと発信したいという想いから応募された。今回が1期目。
- ・森田委員は、平成26年導入の厚田区地域おこし協力隊員をきっかけに厚田に移住。退任後は、厚田こだわり隊事務局長として地域で活躍。石狩市環境審議会委員や石狩市民 文化祭 厚田会場 運営協議会会長を務めるなど、厚田の自然や文化を活かした地域づくりがしたいと応募された。今回が1期目。
- ・加藤委員は、平成28年 望来小学校に教員として着任したことをきっかけに望来地区に居住。厚田での生活や市民団体との連携を通して、厚田の風土を活かしたまちづくりがしたいと応募された。今回が1期目。

3. 市長あいさつ

【 田岡市長 】

- ・合併から12年が経過、地域自治区は合併当初の期間を超え、平成33年3月まで延長され、この間厚田では住民の声を活かしたまちづくりが進められている。
- ・まずは、第7期の新たな一步を踏み出す地域協議会委員になられた皆様に感謝とお礼を申し上げる。
- ・厚田区では、地域の特色と住民の思いを結集し、自らが主役となって地域づくりを進めてきたと感じている。
- ・これまでの取り組みが、来春オープンする道の駅に結びついた。道の駅の開業により、多くの人が厚田を訪れる。道の駅がオープンする前に、皆様にも中を見てもらい、この地ならではのアイデアを出していただき、皆さんとともに活気あふれる地域づくりを進めていきたい。
- ・また、平成32年4月開設に向け準備が進められている厚田の小中一貫校は、学校運営に地域も参画する「コミュニティスクール」としてスタートする。未来を託す子どもたちのために地域の想いを学校づくりに活かすこの仕組みが厚田で導入されるに至ったことも、これまでの地域活動の成果であると思う。
- ・地域づくりは国が考えるものでなく、地方から発信していくもの。今は、地域特有の提案に対して予算がつく時代。これまでの厚田区の皆様の努力を国に伝えていくので、皆様も委員の任期にかかわらず尽力して欲しい。

4. 職員紹介

○資料のとおり（田村課長と野呂地域おこし協力隊員は所用により欠席）

5. 協議事項

（1）会長・副会長選任

【（厚）地域振興課 高田課長】

・会長及び副会長の選任については、協議書第7条第1項の規定で、会長及び副会長を置く、また同条第2項においては、委員の互選により選任する事となっている。選任には過半数の委員の同意が必要となる。意見等あればお願いしたい。

【小山委員】

・会長には築田委員、副会長には渡邊委員を推薦する。お二人とも長い間、地域で活躍されており、地域協議会をけん引してくれると思う。

【（厚）地域振興課 高田課長】

・他に意見がなければ小山委員の推薦どおりに会長は築田委員、副会長は渡邊委員と決定する。
（意見なし、了承）

【築田会長】

・会長としては3代目。前任者の佐藤前会長にも相談役になってもらいしっかりやっていきたい。
・今回の改選で、若い女性にも入っていただき、平均年齢が2歳下がった。
・皆様の力をいただき、厚田の魅力を活かした地域づくりに取り組みたい。

【渡邊副会長】

・前期より引き続き副会長を引受けさせていただく。
・道の駅や学校等、新たな取り組みが増えるが、前向きにとらえ取り組みたい。

6. その他

○道の駅の進捗状況について

【商工労働観光課 中西課長】

- ・道の駅のカラーパンフレットを配布。
- ・現在建設中で、来春のオープンを目指し準備を進めている。
- ・道内では120番、全国で約1300番目となる。
- ・傾斜、眺望を活かすため、3階建てとしていて、実質的には2階がメインフロア。
- ・店舗は、1階に物販コーナーと飲食テナント1店舗のほか、2階には3店舗の飲食店テナントを設置。
- ・1階に24時間トイレを、2階に石狩の歴史や自然、文化の他、厚田ゆかりの偉人を伝えるコーナーを設置。
- ・傾斜を利用した建物であり、各フロアーからそれぞれ出入りできる。
- ・路線バスの停留所を設置し公共交通の結節点となっている。
- ・現在観光案内所となっているところは、道の駅の別館の飲食テナントとする。
- ・飲食テナントは、石狩産の食材を活用した各店こだわりの商品が提供される。
- ・「そば」「ジェラート」「パン」「海鮮」「バッテラ」などを予定。
- ・営業時間は、10時～16時を基本としているが、夏場は営業時間の延長を予定。
- ・1階のみ通年で営業、駐車場は約200台。
- ・厚田公園を含み名称を「あいりーどパーク」とし、第三セクター、㈱あい風が運営。
- ・社長のほか3名の職員を採用。今後、臨時・パート職員も採用。
- ・商品開発では、運営会社自身が道の駅のプロモーションも兼ね、地元農産物を活用した饅頭の開発販売を行っているほか、テナント事業者は各々提供するメニューの開発を進めている。
- ・また、各農家、お菓子屋なども新たな商品開発に取り組んでいる。
- ・道の駅だけではなく、北部地域も含めた市内全域にその足を向けてもらうような取り組みが必要。

- ・従来からある各港朝市、果樹園、商店街や飲食店、自然や歴史遺産、いかに足を運んでもらい、消費をしてもらえるか、各団体と連携して取り組んでいく。

【 商工労働観光課 佐藤主査 】

- ・道の駅便り最新号を配布。工事の進捗状況や、新規採用した職員の紹介を掲載。
- ・10月に厚田地域着地型観光町づくり協議会主催の浜益バスツアーやメロン饅頭の試作について報告。
- ・道の駅便りは月1回の発行を目指す。

○平成30年度予算について

【 (厚) 地域振興課 今田主査 】

- ・現在、平成30年度予算の策定中。
- ・地域づくり基金の活用については地域協議会の審議事項となっており、今回は「あつた水彩画展芸術文化振興事業」(継続事業)と来年旧厚田村150周年にあたることから「厚田開村150周年記念事業」(新規事業)の2点となっている。
- ・150周年記念事業については、今月末から来月初めに実行委員会があり、地域協議会で審議するのは次回の会議で行う。

○石狩市表彰について

【 (厚) 地域振興課 今田主査 】

- ・故大黒委員の石狩市表彰(市民活動功労賞)について厚田区地域協議会から推薦したところ、決定となったので報告する。

○議事録について

【 (厚) 地域振興課 今田主査 】

- ・地域協議会の議事録について、これまでは「全文筆記」としていたが、読みづらいので、「要点筆記」としたい。(了承)

○代理出席について

【 小笠原委員 】

- ・私は北石狩農業協同組合からの推薦で出席しているが、欠席する場合に代理出席は認められないか。

【 (厚) 地域振興課 高田課長 】

- ・委員本人に委嘱しているので、代理出席は原則認められない。
- ・協議会会議規則第3条では、意見聴取について「会長は、必要に応じて会議に委員以外の者を出席させ、意見を求めることができる」となっているので、今後の取扱については会長と検討する。

○次回の日程について

平成29年11月16日(木) 18時30分～ 厚田保健センター

平成29年11月16日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長 篠田 敏彦